

4 節水型トイレ ※単独申請不可

節水型トイレ	日本工業規格（JIS A 5207）に規定する節水II型大便器または同等以上の性能（洗浄水量 6.5ℓ以下）を有するもの。
--------	---

5 高断熱浴槽 ※単独申請不可

高断熱浴槽	日本産業規格（JIS A 5532）に規定する高断熱浴槽の認証を受けているもの、または同等以上の性能（湯温降下 4 時間で 2.5°C以内）を有するもの。
-------	---

※単独申請不可について

「節水型トイレ」「高断熱浴槽」はそれぞれ単独でのご申請はできません。他の補助項目と一緒にご申請ください。

必要書類★印は所沢市のホームページからダウンロードできます

1 申請時（工事着工前）

- ① 所沢市スマートハウス化推進補助金交付申請書（家庭用）【様式第1号】★
- ② 事業計画書★
- ③ 補助対象経費の見積書の写し（機器費・工事費、製品名等、内訳が分かるもの）
- ④ 事業内容が確認できる契約書の写し
- ⑤ 施工箇所の施工前の現況カラー写真
- ⑥ 対象箇所の施工図面（物件の平面図、立面図等）
- ⑦ 部材の性能を証する書類（カタログ等）の写し
- ⑧ チェックリスト【「エコリフォーム用」申請時】★
- ⑨ その他、必要に応じて提出する書類
 - (ア)申請者以外の建物所有者または共有名義人がいる場合
 - ・建物所有者共有名義人同意書【別紙1-1号】★
(建物所有者と共有名義人が別人の場合は、それぞれ必要。)

(イ)三世代同居の加算措置の適用を受ける場合

- ・三世代の同居（18歳未満の子と同居）及び 続柄が確認できる書類（住民票原本（※）及び【別紙1-2号】）★

※3ヶ月以内に取得したものに限ります。

※性的少数者の方で「所沢市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明カード」の交付を受けた方はカードの写しも必要です。

(ウ)再生可能エネルギー比率50%以上の電力プランを利用している場合

- ・契約している電力の再生可能エネルギー比率が分かる書類
(直近の電気料金請求書の写し 及び 比率の表示がある書類の写し)

2 実績報告時（工事完了・引渡後）

- ① 所沢市スマートハウス化推進補助金実績報告書兼請求書（家庭用）【様式第11号】★
- ② 領収書等の写し（宛名、社判の押印があり、工事費を受領したことが分かるもの）
※金融機関等への振込依頼書は不可。
※領収日が令和7年3月21日(金)までのものに限る。
- ③ 施工中・後のカラー写真（施工箇所全て）
- ④ 対象要件の製品が施工されたことが分かる書類（納品書、出荷証明書、保証書、施工完了報告書などの写しで、施主名又は住所、型番、品名、寸法等が分るもの）
- ⑤ チェックリスト【「エコリフォーム用」実績報告・請求用】★

工事着工前（申請時）の手続き

必要な書類	書類作成上の注意
①所沢市スマートハウス化 推進補助金交付申請書 【様式第1号】	<ul style="list-style-type: none"> 申請書への押印は不要ですが、記載内容を修正する場合は、該当箇所に必ず訂正印（朱肉を使うタイプの印鑑）をお願いいたします。 交付申請額をご記入ください。訂正不可 振込先は申請者の口座としてください。 消せるボールペンは使用できません。
②事業計画書	<ul style="list-style-type: none"> 記入漏れがないようお書きください。 見積書と対応させ、分かりやすく整理してお書きください。
③事業内容が確認できる 見積書の写し <u>（契約書と金額が一致したものです）</u>	<ul style="list-style-type: none"> 発行元（工事施工者等）の社判が必要です。 計画図面や写真に記載する番号等と対応させ、わかりやすく整理してください。 見積書に施工する製品名を必ず記してください。
④事業内容が確認できる 契約書の写し <u>（見積書と金額が一致したものです）</u>	<ul style="list-style-type: none"> 契約者は申請者と一致することが必須です。 (契約者が連名で申請者が含まれている場合は可) 契約者と工事施工者双方の押印が必要です。 工期や金額、施工場所が分かるような契約書をご用意ください。 請書の場合、注文書もセットでご準備ください。 着工日が変更になり、記載された着工日が申請日より前になっている場合は、<u>変更契約を結ぶ</u>、<u>施工業者の訂正印で訂正</u>、<u>工程表を作成</u>（施工業者が発行）のいずれかの方法で実際の着工日をお示しください。
⑤施工箇所の施工前の現況写真	<ul style="list-style-type: none"> 施工箇所が分かるように1か所ごとに撮影してください。 カラーでご用意ください。
⑥部材の性能を証する書類 (カタログ等)	<ul style="list-style-type: none"> 使用材料が指定の仕様・性能を備えていることが分かる資料を必ずご用意ください。 (節水型トイレについては、「JIS A 5207」又は「洗浄水量 6.5ℓ 以下」、高断熱浴槽については「JIS A 5532」又は「湯温降下4時間で 2.5°C以内」が分かる資料)

必要に応じてご提出をお願いいたします。

●建物所有者共同名義人 同意書【別紙1-1号】	<ul style="list-style-type: none"> 申請者以外の建物所有者 または 共有名義人がいる場合はご提出ください。
●三世代の同居及び続柄が 確認できる書類 (3ヶ月以内に取得したもの)	<ul style="list-style-type: none"> 住民票の写し（原本） 世帯構成員の続柄に関する届出【別紙1-2号】 ※性的少数者の方で、「所沢市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明カード」の交付を受けた方はカードの写し
●契約している電力プランの 再生可能エネルギー比率が 分かる書類	<ul style="list-style-type: none"> 直近の電気料金請求書の写し 再生可能エネルギー比率の表示がある書類の写し

工事後（実績報告）の手続き

必要な書類	書類作成上の注意
①所沢市スマートハウス化 推進補助金実績報告書兼 請求書【様式第11号】	<ul style="list-style-type: none"> 申請書への押印は不要ですが、記載内容を修正する場合は該当箇所に必ず訂正印（朱肉を使うタイプの印鑑）をお願いいたします。 通知書に記された日付・番号・交付決定額をお書きください。 訂正不可
②領収書の写し	<ul style="list-style-type: none"> 発行元の社判が必要です。 宛名は申請者としてください。 契約書の金額と領収書の金額が何らかの理由で異なる場合は、但し書きに「所沢市スマートハウス化推進補助対象工事費￥○○○○（税抜）を含む」など、補助対象工事に要する費用が含まれていることが分かるように記載してください。（国の補助金が差し引かれた額をお支払いした場合は、国の補助金額が分かる書類等を添付してください。）
③工事中・後の写真	<ul style="list-style-type: none"> 工事前の写真と同一のアングル・順番での撮影をしてわかりやすくまとめてください。
④対象要件の製品が施工されたことが分かる書類	<ul style="list-style-type: none"> 対象要件の製品を使用した改修が申請者の住宅で実施されたかを確認しています。 現場名、現場住所、現場に使用した材料の商品名や型番、量、寸法等の全てが明記されたものをご提出ください。（国の補助金で発行される性能証明書など、現場名の記載のない書類のみではお受け取りできません。国の補助金の性能証明書でご提出いただく場合は、余白に現場名（〇〇様邸など）の記載+業者の社判や担当者印、又は現場名が分かる書類を添付いただき、必要明記事項が全て確認できるようにしてください。）



節水型トイレ・高断熱浴槽ともに単独での申請ができません。

必ず他の補助項目と組み合わせてください。

【例】節水型トイレと高断熱浴槽、居室の内窓設置と高断熱浴槽 など



部材の性能を証する書類（カタログ等）は、

・節水型トイレ・・・「JIS A 5207」又は「洗浄水量 6.5ℓ以下」

・高断熱浴槽・・・「JIS A 5532」又は「湯温降下 4 時間で 2.5°C以内」

が分かる資料をご用意ください。



マンションなどの集合住宅にお住まいの方は、個人による改修が認められているか、あらかじめご確認をお願いいたします。個人による改修が認められていることを確認するため、管理組合等の同意書をご提出いただく場合がございますので、ご了承ください。



すべての項目において、中古品または自作品は補助対象外です。

【その他】



申請は原則工事着工 30 日前までの申請となります。

書類に不足・不備等があった場合は、お電話にてご連絡することがございます。申請書のお電話番号は、日中連絡が取れるご連絡先をご記入ください。また、お手元に控えを保管していただく、当課のお電話番号(04-2998-9133)をご登録いただく、などされるとご申請内容の確認が順調に進められて便利です。

連絡がつかず書類不備等の申請条件が揃わずに、工事が開始してしまった場合は補助金をお出しすることができません。あらかじめご承知おきください。



補助対象工事を完了した日から 30 日以内又は令和 7 年 3 月 21 日（金）のいずれか早い日までに実績報告をご申請いただく必要があります。

課長	主幹	リーダー	担当	交付種別	所管課受理欄
				交付／不交付	
決裁年月日	令和 年 月 日			不交付理由	
情報公開	条例第7条第2号該当により一部非公開				

様式第1号

所沢市スマートハウス化推進補助金交付申請書（家庭用）

年 月 日

(宛先) 所沢市長

住 所	郵便番号
氏 名	ふりがな
電話番号	
Eメール	

所沢市スマートハウス化推進補助金交付要綱第5条の規定に基づき、次のとおり補助金の交付を申請します。本申請に伴い、申請者の住所及び市税納入状況について確認することを承諾します。

1 申請の概要

交付申請額 (※加算を含む。)	_____ ,000 円		
補助対象項目の種類 (実施するものにチェックしてください。)	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 (外窓交換 / 内窓設置 / 窓ガラス交換 / 玄関ドアの交換)		
	<input type="checkbox"/> 断熱改修 (床 / 壁 / 天井・屋根)		
	<input type="checkbox"/> 屋根の遮熱塗装		
	<input type="checkbox"/> 節水型トイレ (他の補助対象項目と合わせて実施する場合に限る。)		
	<input type="checkbox"/> 高断熱浴槽 (他の補助対象項目と合わせて実施する場合に限る。)		
加算措置の該当の有無	三世代同居	該当 / 非該当	18歳未満を含む三世代が同居し、日常生活を営んでいる場合、「2 交付申請額の内訳」の合計額の10%が加算されます。
	小規模事業者の利用	該当 / 非該当	所沢市の認める「小規模事業者」が施工した場合、「2 交付申請額の内訳」の合計額の3%が加算されます。
	環境負荷の少ない電力プラン利用	該当 / 非該当	再生可能エネルギー比率 50%以上の電力プランを利用している場合、「2 交付申請額の内訳」の合計額の 20%が加算されます。

2 交付申請額の内訳

補助対象 項目の種類	交付申請額（円） (千円未満切捨て)
エコリフオーム	開口部の断熱改修
	断熱改修
	屋根の遮熱塗装
	節水型トイレ
	高断熱浴槽
合計（合算で上限 30 万円）	

■加算措置の適用を受ける場合の交付申請額（加算措置が該当する場合のみ記述してください。）

「2 交付申請額の内訳」における 交付申請額の合計 …①	_____ 円
加算額の合計 …② 〔・三世代同居※1 ①×0.1 ・小規模事業者の利用 ①×0.03 ・環境負荷の少ない電力プラン利用※2 ①×0.2〕	_____ 円※3
加算後の交付申請額（①+②）	_____ 円※3

※1 三世代が同居していることを証する書類（住民票等）の添付が必要です。

※2 再エネ比率 50%以上の電力プランを使用していることを証する書類（直近の電気料金請求書等）の添付が必要です。

※3 千円未満切捨てです。

3 振込口座（申請者名義の口座をご記入ください。）

金融機関名		支店名	本店・支店 出張所・支所
預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号	_____
口座名義人	ふりがな		

4 申請手続の委任

申請手続を本人又は同一世帯以外の方に委任する場合に、ご記入ください。

代理人

住所 _____

ふりがな

代理人氏名 _____

電話番号 _____

Eメール

法人その他の団体にあっては、事務所又は事業所の所在地、名称及び担当者の氏名を記入してください。

私は、上記の者を代理人として、補助金の申請に係る手続について、委任します。

申請者

氏名 _____

事業計画書【節水型トイレ・高断熱浴槽】

【節水型トイレ】

■製品型式／製品名 (便器の側面シールの品番でも可)	
■製造者(メーカー)名	
■工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日

【高断熱浴槽】

■製品型式／製品名	
■製造者(メーカー)名	
■工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日

交付申請額	節水型トイレ	<input type="checkbox"/>	1基	5,000円
	節水型トイレ	<input type="checkbox"/>	2基	10,000円
	高断熱浴槽	<input type="checkbox"/>		30,000円

施工写真（カラー）

	改修前 工事場所 (例：1階トイレ)
改修中 写真（カラー）添付 改修前との写真と同じ角度からお撮りください。	
改修後 写真（カラー）添付 改修前との写真と同じ角度からお撮りください。	

カラー写真のご提出はこちらの台紙に貼り付けせず、PCでの印刷等でも問題ありません。
※どの箇所のお写真かわかるようにご提出ください。

《事前申請時》 エコリフォーム用チェックリスト		申請者	職員
〈申請にあたって〉			
施工地は市内の居住地か ※予定含む			
市税の滞納はないか			
〈補助金交付申請書〉 様式第1号			
申請日は記入されているか			
訂正がある場合、訂正印（朱肉を使うタイプの印鑑）をしているか			
交付申請額に誤りがないか ※訂正不可のため間違っていたら再提出になります			
日中連絡のつく電話番号が記入されているか（代理人を含む）			
振込口座は申請者本人名義か			
加算措置の該当/非該当に丸がついているか			
未記載の欄がないか			
〈添付資料〉			
事業計画書（対象項目ごと）は漏れなく記載されているか			
契約書（双方の押印があるもの）、内訳がわかる見積書の写しが添付されているか			
申請者名と契約書、見積書の宛先は一致しているか			
契約書に工期が記されているか。受付日より後の日付か			
施工地と工事場所は合致しているか			
施工図面が添付されているか（平面図、立面図）※ない場合は手書き可 断熱改修：居室単位で設計されているか 遮熱塗装：屋根全面を塗る設計になっているか ※玄関、節水型トイレ、高断熱浴槽の場合は図面不要			
施工前の写真（カラー）が添付されているか			
部材の性能を証するカタログ等（写し）は添付され対象要件を満たしているか ・開口部改修 熱貫流率 3.5 以下 ・断熱改修 建築物省エネ法の断熱材の熱抵抗値の基準 ・遮熱塗装 JIS K5675 に適合しているか、または一覧に載っている塗料か ・トイレ JIS K5207（洗浄水量 6.5ℓ 以下） ・高断熱浴槽 JIS K5532（湯温降下 4 時間で 2.5°C 以内）			
〈必要に応じた添付資料〉※該当する場合のみ提出			
建物所有者共有名義人同意書(別紙1-1号)が添付されているか。（※自署のみ、印字は再提出）※申請者以外の所有者や名義人がいるか窓口で確認			
三世代が同居（18歳未満の子と同居）していることを証する書類（住民票原本※コピー不可 + 世帯構成員の続柄に関する届出（別紙1-2号））が添付されているか			
再エネ比率50%以上の電力プランで電力会社と契約していることが分かる書類（直近の請求書の写し、再エネ比率の表示がある書類の写し、など）が添付されているか※各電力会社のHP等で電力構成を確認できます			

課長	主幹	リーダー	担当
決裁年月日	令和 年 月 日		
情報公開	条例第7条第2号該当により一部非公開		

交付種別	所管課受付欄
交付／不交付 不交付理由	

様式第11号

所沢市スマートハウス化推進補助金実績報告書兼請求書（家庭用）

年 月 日

(宛先) 所沢市長

住 所	郵便番号
氏 名	ふりがな
電話番号	
E メール	

所沢市スマートハウス化推進補助金交付要綱第9条の規定に基づき、次のとおり添付書類を添えて報告し、補助金の交付を請求します。

請求の概要

決定 通知番号	年 月 日 第 号		
交付請求額 (※加算を含む。)	, 000 円		
補助対象項目の 種類 (実施したもの にチェックして ください。)	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 (外窓交換 / 内窓設置 / 窓ガラス交換 / 玄関ドアの交換) <input type="checkbox"/> 断熱改修 (床 / 壁 / 屋根・天井) <input type="checkbox"/> 屋根の遮熱塗装 <input type="checkbox"/> 節水型トイレ <input type="checkbox"/> 高断熱浴槽		
加算措置の 該当の有無	三世代同居	該当 / 非該当	18歳未満を含む三世代が同居し、日常生活を営んでいる場合、「2 交付申請額の内訳」の合計額の10%が加算されます。
	小規模事業者の利用	該当 / 非該当	所沢市の認める「小規模事業者」が施工した場合、「2 交付申請額の内訳」の合計額の3%が加算されます。
	環境負荷の少ない電力プランの利用	該当 / 非該当	再生可能エネルギー比率50%以上の電力プランを利用している場合、「2 交付申請額の内訳」の合計額の20%が加算されます。

※ この請求について、手続を本人又は同一世帯以外の方に委任する場合に、ご記入ください。

代理人住所	郵便番号
代理人氏名	ふりがな
電話番号	
Eメール	

法人その他の団体にあっては、事務所又は事業所の所在地、名称及び担当者の氏名を記入してください。

《工事後 実績報告・請求時》エコリフォーム用チェックリスト		申請者	職員
<報告にあたって>			
申請書の住所と施工住居は住民登録地で間違いないか ※エコリフォーム後に転入する場合、実績報告時には必ず住民登録地を施工住居に移す必要があります			
市税の滞納がないか			
<補助金実績報告書兼請求書>様式第11号			
申請日は記入されているか			
日中連絡のつく電話番号が記入されているか。(代理人を含む)			
訂正がある場合、訂正印（朱肉を使うタイプの印鑑）を使用しているか			
通知書右上に記された日付・番号及び交付額を正しく記入しているか			
修正不可 誤りがあるときは再提出			
加算措置の該当/非該当に丸がついているか			
未記載の欄がないか。			
<添付資料>			
社印等がある領収書等が添付されているか(※日付が当該年度の4月1日以降であるか) 契約書の金額と領収書の金額は合っているか ※契約書の金額と領収書の金額が何らかの理由で異なる場合は、但し書きに「所沢市スマートハウス化推進補助対象経費￥〇(税抜)を含む」など、補助対象工事に要する費用が含まれていることがわかるように記載してください(国の補助金が差し引かれた額をお支払いした場合は、国の補助金額が分かる書類等を添付してください。) 【契約金額を変更した場合】 ・変更契約書及び変更見積書の写しを提出してください。開口部の断熱改修などの場合、完成図面も添付してください ※補助対象項目に変更がある場合は、 工事前に変更申請書 (様式第8号)の提出が必要です			
領収書の宛名は申請者と同じか			
施工箇所の写真が添付されているか。(施工中、施工後のカラー写真) ※工事前の写真と同一アングルでわかりやすくまとめてください ※断熱改修の場合、断熱材の厚みがわかる写真(断熱材に定規等を当てた写真)			
対象要件の製品が施工されたことが分かる書類(納品書等)は添付されているか ※現場名、現場住所、施工した商品名、型番、量、寸法等すべてが明記されたもの ※国の補助金で発行される性能証明書など、現場名の記載のない書類では代用できません。 国の補助金の性能証明書でご提出いただく場合は、余白に現場名(〇〇様邸など)の記載+業者の社判や担当者印、又は現場名が分かる書類を添付いただき、必要明記事項が全て確認できるようにしてください。			

〔 建物所有者
共有名義人 〕 同意書

(宛先) 所沢市長

私は、所沢市スマートハウス化推進補助金交付申請について、次の事項に同意します。

・建物所有者に関する事項

自己所有の建築物等に対して、所沢市スマートハウス化推進補助金交付要綱に基づく補助対象事業を実施することに同意します。

・共有名義人に関する事項

自分が共同名義となり実施した補助対象事業について、下記のものを申請者とし、所沢市スマートハウス化推進補助金を申請することに同意します。又、同一の補助対象項目を申請できるのは、一年度に付き一回限りであることを承諾します。

申請者 住所 _____

氏名 _____

年 月 日

同意者 住所 _____

氏名 _____

同意者 住所 _____

氏名 _____

同意者 住所 _____

氏名 _____

※同意者が複数いる場合には、全員の署名をお願いいたします。

世帯構成員の続柄に関する届出

年 月 日

(宛先) 所沢市長

(申請者)

住所	郵便番号
氏名	ふりがな
電話番号	

所沢市スマートハウス化推進補助金において、三世代同居による加算措置を受けるにあたり、同居している構成員の続柄は次のとおりで相違ないことを届け出ます。

氏名	生年月日	年齢	申請者との 続柄

※申請者も含め、同居している全員の記載をお願いいたします。

※性的少数者の方で、「所沢市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明カード」の交付を受けた方はカードの写しも必要です。